

2023年度(令和5年度) 新体カテストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか				
	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	75	15	10	0
女子	55	22	14	10

保健体育の授業は楽しいですか				
	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	72	23	5	0
女子	51	33	8	8

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)				
	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	75	8	15	3
女子	49	28	15	8

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	30.33	26.03	46.34	51.50	78.28		7.89	215.30	24.26	47.00
女子	23.47	23.70	50.98	46.71	50.65		8.95	183.82	13.47	52.24

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未満

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツをすることに否定的な意見を持っている女子生徒が約24%。成功体験の少なさや苦手なものなどに粘り強く取り組む経験不足が要因。

体力面

・運動やスポーツをどれくらいしているかについて約18~23%の生徒は週1回に満たない。授業以外での運動機会の確保が課題。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

・保健分野では、運動の必要性を理解し、実生活に活かせるよう授業工夫を行う。  
・体育分野では、今回の結果などを伝え自己肯定感や自己有用感の向上に繋げる。また、現在の1年生に伝え、来年度へ繋げる取り組みとして生徒発信の活動を促進し、実践する。

保健体育の授業以外で行う取組内容

・新体カテストの結果を全校集会で周知し、中学校全体で体力向上の雰囲気づくりを行う。  
・生徒会執行部に体力向上に繋がる「松中体操」のブラッシュアップを依頼する。

2024年度(R6年度)の重点目標値

・運動やスポーツに対して肯定的な意見の生徒が男女ともに90%を越える。